

平成30年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技

試合日	2018年8月3日(金)
開始時刻	15:00
会場	ドルフィンズアリーナ(愛知県体育館)

愛産大工業	79	16-26 18-12 17-21 28-29	88	福岡大学附属大濠
-------	----	----------------------------------	----	----------

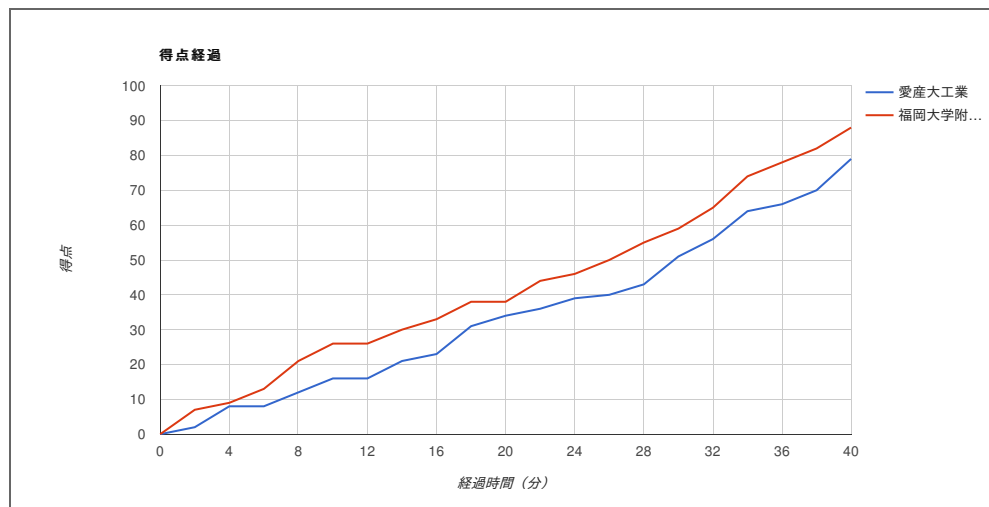
愛産大工業

No.	選手名	GS	PTS	3P		2P		DK	FT		RBD			AST	STL	BLK	TO	PF	TF	FO	MN
				MA	%	MA	%		MA	%	OR	DR	TOT								
0	長谷川 理来	●	0	0-0	0	0-0	0	0	0-0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0		6:15
1	橋本 大嗣	●	39	8-22	36	4-18	22	0	7-9	77	0	6	6	1	0	0	0	3	0		39:33
2	南 貞治	●	0	0-0	0	0-1	0	0	0-2	0	0	1	1	0	0	0	1	1	0		10:00
3	橋口 晴矢		0	0-0	0	0-0	0	0	0-0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		DNP
5	大塚 文義		0	0-0	0	0-0	0	0	0-0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		DNP
6	多田 直矢		0	0-1	0	0-0	0	0	0-0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0		0:27
7	江川 翔竜	●	5	0-0	0	2-3	66	0	1-2	50	3	7	10	2	0	0	3	4	0		4:00
11	山本 和弥	●	24	3-4	75	6-14	42	0	3-5	60	1	5	6	1	0	0	2	3	0		4:00
13	柴田 大嗣		3	1-2	50	0-1	0	0	0-0	0	1	3	4	2	0	0	1	2	0		28:00
23	林 歩夢		0	0-0	0	0-0	0	0	0-0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0		5:45
49	筒井 昭博		8	0-0	0	3-5	60	0	2-2	100	3	1	4	0	0	0	1	0	0		30:00
88	丸山 拓洋		0	0-0	0	0-0	0	0	0-0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		DNP
	Team/Coaches		0	0-0	0	0-0	0	0	0-0	0	4	5	9	0	0	0	0	0	0		DNP
	TOTALS		79	12-29	41	15-42	35	0	13-20	65	14	28	42	6	0	0	11	13	0	0	200:00

福岡大学附属大濠

No.	選手名	GS	PTS	3P		2P		DK	FT		RBD			AST	STL	BLK	TO	PF	TF	FO	MN
				MA	%	MA	%		MA	%	OR	DR	TOT								
4	山本 草大	●	3	0-1	0	1-5	20	0	1-2	50	0	5	5	1	0	0	2	3	0		35:08
5	土家 大輝		0	0-0	0	0-0	0	0	0-0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		DNP
6	西田 公陽	●	28	3-7	42	9-18	50	0	1-3	33	3	3	6	3	1	1	0	3	0		32:27
7	開山 終		4	0-0	0	2-5	40	0	0-0	0	0	2	2	0	0	0	0	1	0		11:17
8	木林 優	●	7	1-3	33	2-2	100	0	0-0	0	0	3	3	0	0	1	0	3	0		31:28
9	黒木 丈	●	22	0-0	0	11-14	78	0	0-3	0	6	6	12	1	0	0	0	2	0		37:12
10	緒方 康太		2	0-0	0	1-2	50	0	0-0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		6:29
11	高木 寛大		7	0-1	0	3-5	60	0	1-2	50	0	3	3	3	1	0	0	2	0		14:57
12	田邊 太一	●	15	0-2	0	7-12	58	0	1-4	25	1	3	4	4	1	4	4	5	0		29:13
13	原田 大和		0	0-0	0	0-0	0	0	0-0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		1:43
14	平松 克樹		0	0-0	0	0-0	0	0	0-0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0:03
15	岩橋 史門		0	0-0	0	0-0	0	0	0-0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0:03
	Team/Coaches		0	0-0	0	0-0	0	0	0-0	0	2	5	7	0	0	0	0	0	0		DNP
	TOTALS		88	4-14	28	36-63	57	0	4-14	28	12	30	42	12	3	6	6	19	0	0	200:00

No: 背番号 PTS: 得点 AVG: 1試合平均得点 M: 成功数 A: 試投数 %: 成功率 2P: 2ポイントシュート 3P: 3ポイントシュート DK: ダンク FT: フリースロー RBD: リバウンド OR: オフェンスリバウンド DR: ディフェンスリバウンド TOT: 合計 AST: アシスト STL: スティール BLK: ブロックショット TO: ターンオーバー PF: パーソナルファウル, クリア・バス・ファウル, アウェイ・フロム・ザ・プレイ・ファウル, フレグラントファウル, バンチングファウルの合計 TF: テクニカル・ファウル FO: ファールオン DQ: 退場回数 MN: 試合出場時間



戦評

第1P 愛産大工業は2-3ゾーン、ハーフコートマンツーマン。大濠はハーフコートマンツーマンでスタート。最初リズムを掴んだのは大濠#6の3Pで得点を重ねる。しかし、変化する愛産大工業のディフェンスに翻弄され得点が止まる。ディフェンスで流れを掴んだ愛産大工業は、一回戦で活躍した#11の積極的なオフェンスで得点し同点に追いつく。大濠は、#12を中心としたインサイドオフェンスを効果的に使い得点をする、立て続けに得点を重ねた。第1Pを16-26で大濠10点リードで終了した。

第2P 愛産大工業は厳しいディフェンスで3分間大濠を無得点で抑える。しかし、オフェンスではシュートを決めることが出来ずお互い無得点となる。均衡を破ったのは愛産大工業#11の3Pシュート。愛産大工業は、身長で大濠に圧倒されているが、積極的なリバウンド参加でゴール下の主導権を簡単には渡さない。大濠も#7のシュートで応戦するが、次第にペースは愛産大工業へ。#11のバスケットカウントのプレイで流れを引き寄せると、#1#13の3Pシュートで得点差を4点差まで縮め、第2Pは34-38の大濠4点リードで終了した。

第3P 先に得点したのは大濠ドライブで得点。愛産大工業も#7のリバウンドゴール下シュートで入れ返す。ここまで愛産大工業#7の献身的なリバウンドが目立つ。流れを奪われたくない大濠は#6の3Pシュートを決めると、インサイドプレイで連続得点でリードを11点に広げる。ここで愛産大工業がタイムアウトで修正を図る。残り1分のところで愛産大工業の#1の3Pシュートがバスケットカウントとなりフリースローも決め4点プレイとなる。愛産大工業が粘りを見せ51-59の大濠8点リードで終了した。

第4P 愛産大工業は勢いそのままに#11の得点でスタート。しかし、大濠は焦ることなくドライブとインサイドプレイ連続で得点を重ね点差を開く。粘る愛産大工業は#1の連続3Pシュートで離されかけた差を6点差まで詰める。たまたま大濠がタイムアウト。大濠は厳しいディフェンスで愛産大工業を苦しめると、オフェンスでリズムを掴み連続得点で再度得点差を10点とする。諦めない愛産大工業は#1の活躍で残り1分30秒9点差まで得点を縮めたが、タイムアウト後、大濠が落ち着きを取り戻し79-88で粘る愛産大工業を振り切り大濠が勝利した。

文責: 堀 洋嘉

主審	遠藤 大輔	副審	小澤 朋克
副審		副審	
スコアラー	大府東高校	サブスコア担当者	